

今日のゴール!

物体の速さについて理解することができる

① 教科書P154~156を読んで理解しよう。

② 次の下線部にあてはまる言葉をいれよう。

◎ 物体の運動の表し方

教科書P154の色々な写真のように、物体はさまざまな運動をしている。そのことから、物体の運動の様子を表すには、\_\_\_\_\_と\_\_\_\_\_を正確に示す必要がある。

◎ 速さ

速さとは、**一定時間に移動する距離**のことである。

公式1

他にも km/h など単位で使われる

$$\text{速さ}[\text{m/s}] = \text{移動距離}[\text{m}] / \text{移動にかかった時間}[\text{s}]$$

読み方： \_\_\_\_\_

◎ 平均の速さと瞬間の速さ

速さには2種類あり、物体がある時間の間、同じ速さで動き続けたと考えたときの速さを\_\_\_\_\_といい、また、車のスピードメーターに表示されるように、その瞬間での速さを\_\_\_\_\_という。

③問題を解こう

時速 500 kmで走行するリニアモーターカーで日本を縦断(2500 km)したとすると、何時間かかるか?

④調べてみよう

普段の生活で m/s、km/h が使われているものをそれぞれ調べてみよう

m/s ⇒

km/h ⇒

今日のゴール!

物体の速さについて理解することができる

① 教科書 P154~156 を読んで理解しよう。

② 次の下線部にあてはまる言葉をいれよう。

◎ 物体の運動の表し方

教科書 P154 の色々な写真のように、物体はさまざまな運動をしている。そのことから、物体の運動の様子を表すには、速さと運動の向きを正確に示す必要がある。

◎ 速さ

速さとは、一定時間に移動する距離のことである。

公式 1

他にも km/h など単位で使われる

$$\text{速さ}[\text{m/s}] = \text{移動距離}[\text{m}] / \text{移動にかかった時間}[\text{s}]$$

読み方： メートル毎秒

◎ 平均の速さと瞬間の速さ

速さには2種類あり、物体がある時間の間、同じ速さで動き続けたと考えたときの速さを平均の速さといい、また、車のスピードメーターに表示されるように、その瞬間での速さを瞬間の速さという。

③問題を解こう

時速 500 km で走行するリニアモーターカーで日本を縦断(2500 km)したとすると、何時間かかるか?

式：  $2500[\text{m}] \div 500[\text{km/h}] = 5$

答え： 5時間

④調べてみよう

普段の生活で m/s、km/h が使われているものをそれぞれ調べてみよう

m/s ⇒

km/h ⇒